

# 第56回全国学校体育研究大会和歌山大会

## 開 催 要 項

### 1 趣 旨

生涯にわたり明るく、健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現するためには、幼児期から青年期までを通して、「運動に親しむ資質や能力」、「健康の保持増進のための実践力」、そして、「体力の向上を図る力」を育成することが重要である。

そのためには、幼稚園や小学校の段階から運動の楽しさや喜びを味わうことができる機会を増やし、運動と健康への関心・意欲を高め、運動課題や健康課題の解決に向けて自ら考え工夫していく力を身に付けるようにすることが重要である。

現行の学習指導要領では、学校段階の接続及び発達の段階に応じた指導内容を整理し、明確に示すことで体系化が図られた。また、幼児については、文部科学省において運動遊びの在り方をまとめた幼児期運動指針が策定された。

そこで本大会では、学習指導要領並びに幼児期運動指針の趣旨とこれまでの和歌山県における学校体育研究の成果を踏まえるとともに、新学習指導要領を視野に入れ、主題を『「主体的・対話的で深い学びを通して自ら考え工夫していく力を身に付ける体育・保健体育学習」～自らが進んで運動（遊び）に取り組み、仲間とともに高め合う姿を求めて～』と設定した。

和歌山県ではこれまで各校種において、主体的に運動や運動遊びに向き合う子供たちの育成に向けた授業づくりに取り組んできた。その一つに、子供たちが運動に対する興味や関心をもつことができ、楽しさを実感することができる「学習の場」や「教具・用具」の開発がある。また、子供たちが課題解決に取り組む際に、仲間とともに協力し合うことで、お互いに高め合うことができる学習過程や学習形態の在り方の研究がある。これらの取組を通し、「自分ができる」、「自分は理解している」のみでなく、「自分ができることを相手に説明する」、「理解していることやできることを活用し、新たな課題を解決する」子供たちの育成を目指してきた。

さらに、体育・保健体育における指導内容を確実に身に付けることができるようにするため、子供たちの実態や発達の段階を踏まえ、指導と評価が一体となった授業づくりを推進してきた。

本大会では、これまでの研究実践の成果を踏まえ、公開授業・保育をもとに各分科会において、主題に掲げる体育・保健体育学習の在り方について提案し、研究協議を行うものである。

### 2 大会主題

「主体的・対話的で深い学びを通して

自ら考え工夫していく力を身に付ける体育・保健体育学習」

～自らが進んで運動(遊び)に取り組み、仲間とともに高め合う姿を求めて～

**3 主 催** スポーツ庁 公益財団法人日本学校体育研究連合会

**4 共 催** 和歌山県教育委員会  
(予定) 和歌山市教育委員会 海南市教育委員会 紀の川市教育委員会  
岩出市教育委員会 有田川町教育委員会  
和歌山県学校体育研究協議会

**5 主 管** 第56回全国学校体育研究大会和歌山大会実行委員会

**6 期 日** 平成29年11月9日(木)～平成29年11月10日(金)

### 7 会 場

(1) 全体会会場(第1日) 和歌山県民文化会館：大ホール  
〒640-8269 和歌山市小松原通1-1

(2) 分科会会場(第2日) 和歌山県内12会場  
幼稚園 第1分科会 和歌山市立中之島幼稚園

小 学 校	第 2 分科会	和歌山市立中之島小学校
	第 3 分科会	海南市立大野小学校
	第 4 分科会	紀の川市立粉河小学校
中 学 校	第 5 分科会	有田川町立藤並小学校
	第 6 分科会	和歌山市立貴志中学校
	第 7 分科会	海南市立第三中学校
	第 8 分科会	紀の川市立貴志川中学校
高 等 学 校	第 9 分科会	有田川町立吉備中学校
	第 10 分科会	和歌山県立那賀高等学校
	第 11 分科会	和歌山県立桐蔭高等学校
特別支援学校	第 12 分科会	和歌山県立紀北支援学校

## 8 参加対象

- (1) 全国の幼稚園、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校の教員並びに保健体育行政関係者
- (2) 社会体育等の指導者及び大学等の研究者
- (3) 一般参加者 等

## 9 内 容

### (1) 全体会(第1日)

- ① 開 会 式
- ② 表 彰 式
- ③ 基調報告 ※実行委員会研究部代表者
- ④ 解 説 「学習指導要領改訂とこれからの体育・保健体育」  
高田 彬成 (スポーツ庁政策課教科調査官)
- ⑤ シンポジウム 「新幼稚園教育要領・学習指導要領を踏まえた授業づくりに向けて」  
コーディネーター 菊 幸一 (筑波大学)  
シンポジスト 桶田ゆかり (文京区立第一幼稚園)  
長岡 佳孝 (山形県天童市立天童中部小学校)  
星野 和貴 (秋田県教育委員会)  
坂口 雅紀 (和歌山県立和歌山北高等学校)  
日野 克博 (愛媛大学)
- ⑥ 特別講演 「常に進化を目指して  
～学生選手の未来に繋がる指導のあり方～ (予定)」  
講 演 者 岩出 雅之 ( 帝京大学ラグビー部監督 )

### (2) 分科会(第2日)

- ①公開授業・公開保育
- ②研究発表・研究協議
- ③指導講評
- ④閉会式

## 10 日 程

9:30		10:00	10:40	11:30		12:10	13:10	14:00	15:50	17:00
11月9日		受付	開会式	表彰式	基調報告	昼食	解説	シンポジウム	特別講演	
9:00		9:30	12:00				13:00	15:00		
11月10日	受付	公開授業・保育				昼食	研究発表・研究協議	指導講評	閉会式	

※第2日(分科会)の日程は、会場により多少の違いがあります。

## 11 参 加 費 5,000円

## 12 参加申込

参加申込書・宿泊等についての大会案内は、第56回全国学校体育研究大会和歌山大会実行委員会・事務局からの案内があるので、その内容に基づき申し込みをしてください。

## 13 宿 泊

宿泊については、取扱旅行業者を通じて大会実行委員会で宿舎を確保、斡旋する予定です。必要な場合は、参加申し込みと同時に申し込みください。

## 14 問い合わせ先

和歌山大会実行委員会事務局（和歌山県教育庁学校教育局健康体育課内）  
〒640-8585 和歌山県和歌山市小松原通1-1  
TEL. 073-441-3693 FAX. 073-441-3697

## 15 その他

公益財団法人日本学校体育研究連合会評議員会は11月8日（水）14時から「ホテルアバローム紀の国」で実施されます。

（〒640-8262 和歌山県和歌山市湊通丁北2丁目1-2 TEL073-436-1200）